

鎌倉駅西口駅前時計台広場 の再整備に関する整備方針

鎌倉市

拠点整備部 再開発課

目次

	ページ
1 位置及び現況	1～2
2 経緯	3
3 状況及び課題	4～5
(1) 混雑の緩和	
(2) 占有物の整理	
(3) 喫煙所のあり方の検討	
(4) 観光基盤施設の検討	
(5) 広場用地の拡大等	
4 市民等からの意見	6～8
(1) アンケート、聴き取り等の実施	
(2) アドバイザー会議の開催	
5 整備に向けた5つの方針	9～11
(1) 歩行者(利用者)空間の確保	
(2) 適切な機能(施設・設備等)の配置	
(3) 快適な空間の創出	
(4) 観光客及び市民に親しまれる広場	
(5) 景観に配慮し存在感のある広場	
6 鎌倉駅西口駅前時計台広場整備方針図等	12～15
(1) 歩行者及び利用者空間の確保	
(2) 人だまりスペースの確保	
(3) 適切な機能(施設・設備等)の配置	
(4) テラス・デッキの設置	
(5) ベンチ等の配置	
(6) 観光客及び市民に親しまれる広場	
(7) 景観に配慮し存在感のある広場	
7 整備実施上の協議・検討事項	16
(1) 鎌倉駅東口駅前広場整備事業との調整	
(2) 埋蔵文化財包蔵地への対応	
(3) 占有物の移設・撤去・集約等	
(4) 完成後の管理	
(5) 鎌倉駅西口周辺の今後について	

8 整備スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

(1) 全体スケジュール

(2) 平成29年度の取組み等

別紙1 鎌倉駅西口駅前時計台広場 整備方針図

別紙2 鎌倉駅西口駅前時計台広場 整備イメージ図

資料1 利用者アンケートの結果

資料2 市政e-モニターアンケートの結果

1 位置及び現況

今回、再整備を計画している鎌倉駅西口駅前時計台広場は、鎌倉駅西口の直近に位置しています。鎌倉駅は、JR横須賀線及び江ノ電が乗り入れており、平成26年度の乗降客数は、JR86,252人/日、江ノ電23,139人/日で合計109,391人/日となっています。東口と西口の乗降客数の配分率を20%(4:1を想定)とした場合、約22,000人/日が西口乗降客数と考えられます。

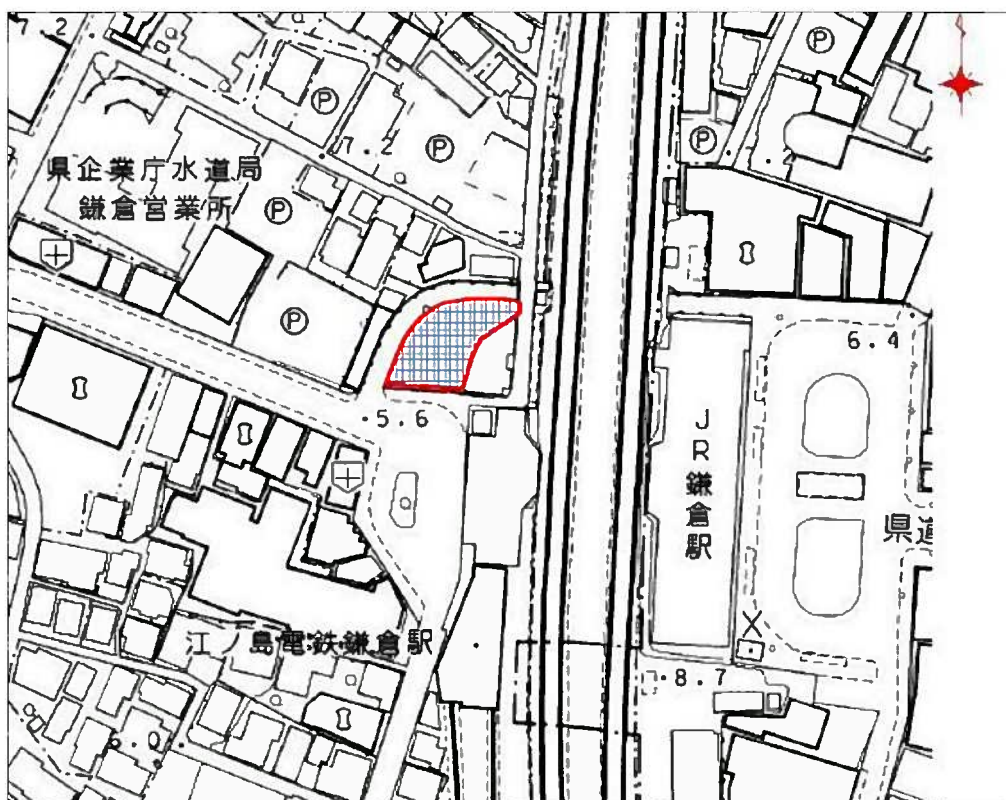
また、鎌倉駅西口駅前には、タクシー、ミニバス(降車のみ)が乗り入れる交通広場があり、送迎時の自家用車も利用しています。

鎌倉駅西口周辺は、駅前広場や市役所通りにおいて、車のスムーズな流れや車の待機スペースの確保、混雑解消といった交通機能が十分でないことに加え、多くの観光客の利用に対する動線の確保や滞留空間が不足しています。

また、時計台広場については、休日や催事時には、待合せ場所等として多くの観光客で賑わっていますが、待合せスペースとしては十分ではなく、歩行者動線確保も十分な状況ではありません。

これらの課題に対応するため、平成14年に策定した鎌倉駅西口周辺まちづくり基本計画に基づき、交通広場の再整備及び広場周辺の建物共同化などの検討を進めてきましたが、関係者の合意に至っておらず、当面、事業を実施することは困難な状況になっています。

鎌倉駅西口駅前時計台広場位置図



混雑時の鎌倉駅西口駅前時計台広場の様子



鎌倉駅西口駅前時計台広場の概要は、次のとおり。

- ・場 所 鎌倉市御成町128-2 外
- ・面 積 約408㎡(未供用部分 約56㎡含む)
- ・地域地区等 商業地域、防火地域、景観地区
- ・建ぺい率 80%
- ・容積率 400%

2 経緯

鎌倉駅西口駅前時計台広場は、昭和43年に鎌倉駅西口、東口を行き来するための地下道を整備した際、現在の広場の空間が確保されました。昭和58年に時計台の移設やクスノキを植樹するなどの整備がされ、現在の広場に近い形となったものです。

なお、時計台については、大正5年に建築された鎌倉駅舎の改築に伴い、駅に近い公共性のある場所にとすることで広場内の現在の位置に移設されました。

鎌倉駅西口周辺地区の整備事業については、前述したとおり、鎌倉駅西口周辺まちづくり基本計画に基づき検討を進めてきましたが、当面、事業を実施することは困難な状況になっています。しかしながら、平成32年開催の東京オリンピック・パラリンピックを控え、インバウンドをはじめとする観光客の増加が見込まれることから、来訪者及び市民が共存できる快適な駅前環境を整えるため、鎌倉駅西口駅前時計台広場を再整備することとし、第3期基本計画 後期実施計画(平成29年度～平成31年度)の中で重点事業に位置づけたものです。

昭和54年頃の鎌倉駅西口駅前時計台広場の様子



鈴木正一郎氏撮影 鎌倉市中央図書館所蔵

3 状況及び課題

(1) 混雑の緩和

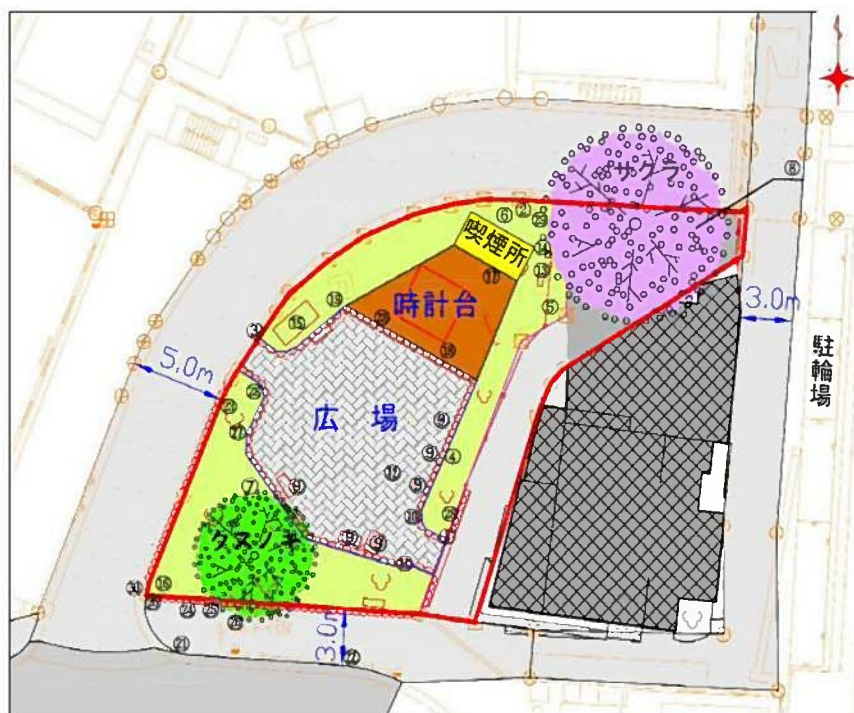
鎌倉駅西口駅前時計台広場は、JR横須賀線、江ノ電などを利用して鎌倉を訪れた来訪者にとって、西口の玄関口となっています。また、多くの来訪者や市民が待ち合わせや休憩などで利用するとともに、東口への地下道につながる動線としても利用されています。

しかしながら、広場のスペースが十分でないことから、混雑時には、待ち合わせと通り抜けの利用者が交錯し、安全な歩行に支障をきたす状況となっており、快適な駅前空間が確保されていません。

(2) 占有物の整理

広場内及び隣接する歩道には、現在、広場機能・植栽のほか、時計台、喫煙所、案内板、ベンチなど、オープンスペースが不足しているにもかかわらず、多くの占有物が配置されていることから、これらの必要性について精査する必要があります。また、景観的な視点からも、これらの占有物の配置のあり方について検討・整理し、具体的な対応を図っていく必要があります。

鎌倉駅西口駅前時計台広場占有物配置図



- ①街路照明灯 ②街路照明灯 ③街路照明灯 ④ソーラー照明灯 ⑤排水ポンプ制御盤 ⑥分電盤
- ⑦クスノキ、すくすくの碑 ⑧サクラ ⑨ベンチスツール ⑩花壇 ⑪水飲み ⑫ケーブル
- ⑬電柱及び支線 ⑭電柱 ⑮鎌倉市観光案内図 ⑯消火器 ⑰喫煙所 ⑱時計塔、時計塔の由来の碑
- ⑲ウォーナー博士の碑 ⑳観光ルート板 ㉑街路灯 ㉒街路灯 ㉓街路灯 ㉔案内板(広域避難場所避難所等図)
- ㉕案内板(放置自転車等の移動保管について) ㉖案内板(自転車等放置禁止区域路上喫煙禁止区域図)
- ㉗三浦半島 LAUMI ㉘ごみ・喫煙所案内看板 ㉙地下ケーブル ㉚道路標識

(3) 喫煙所のあり方の検討

鎌倉駅周辺は、東口・西口ともに路上喫煙禁止区域に指定されており、鎌倉駅周辺の喫煙所は、当該広場内に設置している喫煙所のみとなっています。平成21年4月に鎌倉市路上喫煙の防止に関する条例が施行されたことに伴い設置され、現在に至っていますが、受動喫煙問題、利用者のマナー等の課題もあり、設置の有無、移設等を含め、あり方を検討する必要があります。

(4) 観光基盤施設の検討

当該広場は、駅前に位置し、多くの観光客の方々が利用していることから、トイレや観光案内所などの観光基盤施設を設置することにより、利便性・快適性の向上につながるものと考えられます。一方、観光基盤施設については、極めて限られたスペースにそれらの機能を導入することは、現在でも手狭な人だまりスペースの確保に支障をきたすことも考慮する必要があります。

(5) 広場用地の拡大等

現在、供用している広場の面積は、約352㎡ですが、今回の整備により、平成19年に取得した約56㎡の用地(P14 図3 鎌倉駅西口駅前時計台現況図のサクウ付近)についても、活用していくことを検討する必要があります。また、現在の広場用地を拡大するため、隣接している土地を買収し、可能な限り広場面積を確保したいと考えていますが、速やかな用地取得は難しい状況です。

用地取得が困難な場合でも、手狭な広場を有効に活用するため、将来的に市が土地や建物を借り受け、必要な機能を導入することの可能性についても検討する必要があります。

4 市民等からの意見

当該広場の再整備にあたっては、408㎡と極めて限られたスペースの中で、広場のレイアウト等を変更し、どのような機能を配置し、整備するかを決定する必要があります。整備方針(素案)の策定については、行政の意見のみで決めるのではなく、現地でのアンケートを実施するなど、利用者・地域の市民・商業者等に意見を伺うとともに、土木、景観、造園の各分野の専門家(アドバイザー)からの助言・指導を受けることにより、策定していくこととし、これまで取組んできました。

(1) アンケート、聴き取り等の実施

今回、実施したアンケート、聴き取り等の主なものは、次のとおりであり、これらの内容を参考にしながら、検討を進めてきたものです。

ア 利用者アンケートの実施

鎌倉駅西口駅前時計台広場の整備を検討するにあたり、現地での利用者アンケートを実施しました。(詳細は資料1参照)

*実施日時 平成29年6月4日(日) 13:30~16:30

平成29年6月6日(火) 13:30~16:30

*回答者数 235名

*特徴的な項目

- ・回答者のうち市内在住者は、13.6%で、圧倒的に市外居住者が利用していました。また、鎌倉に来た目的は、「観光」「学校の行事(遠足等)」と回答した人が68.9%になっており、当該広場の利用者の多くは観光客であるとの結果になっています。
- ・現在、広場内にある機能(施設)の内、「ここに絶対必要」「ここにあると便利」と回答した人の割合が多かったのは、「ベンチ」「観光案内看板」であるのに対し、「喫煙所」「クスノキ」「水飲み場」は比較的低い割合となっています。
- ・自由記述については、様々なご意見をいただきましたが、「トイレ」「喫煙所」について、比較的多くの意見がありました。

イ 地元からの主な意見

当該広場の整備に向けて、地元の団体(自治会、商店会長等)にアンケートや聴き取りを実施しました。主な意見は、次のとおりです。

*広場の利用について

- ・広場は、待ち合わせ場所として使っている。
- ・周辺住民はほぼ使わない。一休みしようとしても混んでいて利用できない。自治会や老人会の待合せ場所には利用したりする。
- ・地域の人にとってこの広場は、なければ困るが、あっても使うことはほとんどない。鎌倉駅西口のシンボルのような存在である。

＊喫煙所について

- ・喫煙所ができてから、広場へは行かなくなった。
- ・市は、健康に有害なタバコに税金を使うのか。喫煙所は撤去してほしい。
- ・喫煙所を置かないと、他の場所で吸う人が出るため、空気清浄機付きのボックスタイプの喫煙所が良いのではないか。
- ・風向きによってタバコの臭いがひどい時がある。

＊占有物について

- ・緑は可能な限り、残してほしい。桜とクスノキは残してほしい。
- ・看板類は、不揃いなため、景観上汚く見える。
- ・ベンチ類、防犯カメラの設置。鎌倉の景観に合ったゴミ箱を設置して欲しい。
- ・時計台があることで西口が賑やかになっている。ロータリーまで整備するような計画であれば、移設することはあり得るが、今回の整備では多くの人が、現在の位置を望むのではないか。現在の形のまま残してほしい。
- ・時計台やウォーナー博士の碑などは、市民が関わり設置されているので、広場内の占有物の撤去・移設については、経過を考慮して整備を行ってほしい。

＊その他

- ・物理的に狭いスペースなので、いくら再整備しても、今の混雑解消にはつながらない。
- ・観光客に道を聞かれるので、どんな形かは別として、西口に観光のインフォメーションをする場所を設置してほしい。

ウ 市政e-モニターアンケートの実施

本市(秘書広報課)では、インターネットを利用して市政に対する率直な意見を聴取し、行政運営の参考資料として活用することや、市民の市政への関心や理解を深めることを目的に「市政e-モニターアンケート」を実施しています。

今回、市内在住・在勤者がモニターとなっているこの制度を活用し、当該広場の再整備について、意見を伺ったものです。(詳細は資料2参照)

＊実施期間 平成29年9月8日(金)～9月19日(火)

＊回答者数 113名

＊特徴的な項目

- ・現在、広場内にある機能(施設)の内、必要と思う機能(施設)については、「人だまりスペース」「ベンチ」「時計台」「観光案内板」という回答が多くありました。一方、必要ないと思う機能(施設)については、「喫煙所」「水飲み場」が多いことが特徴的でした。
- ・自由記述については、「スペース」「喫煙所」「整備方法」等の個別・具体の様々なご意見をいただきましたが、整備にあたって「鎌倉らしさ」を期待する意見や観光都市としての来訪者への気遣いが感じられる意見が散見されました。

② アドバイザー会議の開催

前述したとおり、本整備方針(素案)の作成にあたっては、利用者・地域の市民・事業者等からの意見を伺うとともに、土木、景観、造園の各分野の専門家(アドバイザー)からの助言・指導を受けながら、取り組んできました。

これまでに、3回のアドバイザーによる会議を開催し、当該広場の再整備について、ご議論いただくとともに、様々なご意見もいただきました。

ア 第1回アドバイザー会議 日時 平成29年7月15日(土)

鎌倉駅西口駅前時計台広場の現状、課題、占有物の状況、利用者アンケートの結果を基に、限られたスペースに観光客と市民が共存する広場整備に対する課題及び占有物の配置方針を中心に検討を行うとともに、パブリックコメントや意見聴取の方法等についてのご意見をいただきました。

イ 第2回アドバイザー会議 日時 平成29年9月29日(金)

地元の団体(自治会、商店会長等)からの意見、市政e-モニターアンケート及び広場の利用状況調査の結果、配置検討図を基に、広場内に配置する占有物について検討するとともに、広場の全体配置についての議論が行われました。

ウ 第3回アドバイザー会議 日時 平成29年10月30日(月)

配置検討図及びこれまでの市民等からの意見を基に、現在の広場が人だまり及び地下道への通路として使用されている現状を踏まえ、整備方針及び整備方針図を素案としてまとめました。

5 整備に向けた5つの方針

これまで、市民や地元団体などから意見を伺うとともに、専門家(アドバイザー)からの指導・助言を受けながら、整備方針(素案)を検討してきました。この検討により、鎌倉駅西口駅前時計台広場の再整備については、次の方針・内容をもって実施していきます。

(1) 歩行者(利用者)空間の確保

これまでも記述してきたとおり、現在の広場スペースが十分でないことから、休日などの混雑時には、待ち合わせと通り抜けの利用者が交錯し、安全な歩行に支障をきたす状況となっています。

快適な空間の確保には、用地取得により広場範囲の拡大が有効ですが、駅直近の用地の取得は容易ではないことから、当該広場の極めて限られたスペースを有効に活用して対応せざるを得ません。

このため、次により空間の確保を図っていきます。

- ・現在、未利用となっている約56㎡の用地(鎌倉駅西口駅前時計台現況図のサクラ付近)について、占有物の撤去・移設等を行うことにより、広場として整備します。
- ・現在、広場内において、大きな面積を占めている植栽帯を縮小することにより、人だまり及び通り抜けのためのスペースを確保します。
- ・今後、詳細な設計等を行っていく中で、広場内の占有物について、積極的に移設・廃止等を進めることにより、空間を確保します。

(2) 適切な機能(施設・設備等)の配置

広場内や隣接する歩道にある占有物や機能(施設・設備等)については、どの機能を広場内やその周辺に配置し、どの機能を廃止・統合等をしていくのか決定する必要があります。これまでの検討により、地域の方々に親しまれ、鎌倉駅西口のシンボリックな存在となっている占有物については、現在地に残すこととします。

また、当初、広場隣接地を用地買収し、広場用地を広げ、トイレ、観光案内所などの観光基盤施設の導入も想定していましたが、現時点では、用地取得は困難な状況です。引き続き、用地の取得に向けて地権者との交渉を継続していきます。

これらを踏まえ、主な占有物については、次のとおりとします。

- ・時計台は、現在の形状のまま、現在地に残します。
- ・クスノキ及びサクラは、現在地に残します。
- ・観光基盤施設等の新たな機能は、基本的に導入(設置)しないこととします。

なお、観光客等が多く訪れる鎌倉駅西口周辺は、トイレが不足している状況であり、今回の整備での設置はできませんが、実施の可能性の検討が必要です。

(3) 快適な空間の創出

現在の広場内には段差があり、車椅子利用者が喫煙所まで行けず、喫煙所近くで喫煙をせざるを得ない状況です。また、現在、設置しているベンチについては、着座点が低く、コンクリート製であり、決して快適なものとはなっていません。

鎌倉駅西口付近は、休憩スペースが不足している状況であることから、観光客及び市民が気楽に休憩や待ち合わせができる快適な広場環境が求められています。

また、広場内には、鎌倉駅周辺で唯一の喫煙所がありますが、休日の午後には、常時10人程度、多いときには30人を超える喫煙者が利用しています。この広場は、小学生・中学生の遠足やハイカーなどの集合場所としても利用されており、タバコを吸わない人にとっては、快適ではない状況です。

今回、利用者や市民に対するアンケートや聞き取りを実施する中で、喫煙所については、撤去やボックス型(屋内)喫煙所とするべきとの意見が多くありました。

市としては、これを重く受け止め、喫煙所の取扱いについて検討したところ、現在の開放型の喫煙所を継続するべきではないとの結論に至りました。また、ボックス型(屋内)喫煙所を整備する場合、多額の設置費用及び維持管理費を要することから、当該広場の喫煙所は、撤去することとします。

以上を踏まえ、快適な空間の創出については、次のとおりとします。

- 広場内はもとより歩道との高低差の解消などバリアフリー化を図っていきます。
- ベンチについては、高齢者にも使いやすいものとし、広場の配置を考慮した中で、適正な数量を確保していきます。
- 喫煙所は、撤去します。

喫煙所の廃止にともない、路上等での喫煙を誘発する危険性や吸殻のポイ捨てなどへの心配の声が寄せられています。廃止にあたっては、事前に周知、広報等を行い、ポイ捨て等が発生しないよう路上喫煙防止指導員などによる注意喚起を行う必要があります。また、現時点では、鎌倉駅西口周辺には代替の適地がない状況ですが、民間事業者が設置する喫煙所については、その普及を促すための補助制度の創設について、調整していくこととしています。

(4) 観光客及び市民に親しまれる広場

休日などの混雑時には観光客が広場からはみ出し、市民の安全快適な歩行に支障をきたす状況であることや鎌倉駅西口付近では休憩スペースが不足していることから、人だまりスペースやベンチなどの基本的な機能を一定程度確保することにより、混雑の緩和を図り、観光客だけでなく近隣に居住している市民にも親しまれ、観光客と市民が共存できる快適な広場の整備を進めます。

市民や観光客に親しまれている時計台、クスノキ、サクラを存続させるにあたっては、これらの占有物の特徴を際立たせるなど、時計台を中心に、鎌倉駅西口

に降り立った人にとって、存在感が感じられるとともに、地元の住民にとっても、象徴的で親しみの持てる広場とする必要があります。

現在、クスノキを初め、周りの植物が繁茂し、時計台が見えにくい状況となっています。これらの役割(機能)分担を明確にして、次のとおり整備を進めます。

- 時計台を中心とした配置を行うとともに、クスノキ、サクラについては、剪定等により、適正な大きさを整えるなど、それぞれの役割(機能)を明確にした整備とします。

(5) 景観に配慮し存在感のある広場

当該広場は、景観地区内に所在していることから、鎌倉市景観計画に配慮した整備を行うこととし、広場に面して無表情な外観にならないよう、単調な壁面や設備類の露出を避けることとします。

公共サインについては、色彩、デザインなど、周辺の景観と調和し落ち着いたものとし、特に看板類については、廃止・移設・統合を積極的に進めることとし、具体的な配置については、景観に配慮するとともに、機能を勘案し、人だまりや通り抜けのスペースに影響を及ぼさないように配置します。

これらを踏まえ、次のとおり整備を進めます。

- 鎌倉市景観計画に配慮した整備を行います。
- 看板類については、廃止・移設・統合を積極的に進めることとし、人だまりや通り抜けのスペースに影響を及ぼさないように配置します。

6 鎌倉駅西口駅前時計台広場整備方針図等

「5 整備に向けた5つの方針」を基に、歩行者動線及び快適性等を勘案して、「鎌倉駅西口駅前時計台広場整備方針図(別紙1)及び当該方針図に基づいた整備イメージ図(別紙2)を作成しました。

市としては、この整備方針図を基本に整備計画の熟度を上げていきたいと考えています。

(1) 歩行者及び利用者空間の確保

現在の広場は、人だまりスペース及び地下道への通り抜けのための通路としての大きく2つの機能があります。

現在の広場は、広場の北西部分に地下道へ向かう通路に面した出入り口があり、そこを利用し、広場内が駅と地下道への通路にもなっています。

これにより、広場の中心に近い部分が多くの人が通過することにより、人だまりが減少するとともに、人だまりが分断され、休憩をとる人にとって利用しにくい状況となっています。(図1)

今回の整備方針では、北西部分の出入り口を設けず、駅と地下道を行き来する人には、広場の外側を通ってもらうこととし、休憩や待ち合わせに利用する人にとって快適となるよう動線の変更を行いました。(図2)

このことにより、広場の外側をこれまでより多くの人が通るようになることから、広場敷地の南側を通路としての空間を確保しています。

なお、動線の検討を行う中で、人だまり②から東側の道路へ通り抜けできる通路を設置することも検討しましたが、当該地に人の流れができることで、人だまり②付近が分断される可能性があり、今回の整備では図2のようになったものです。

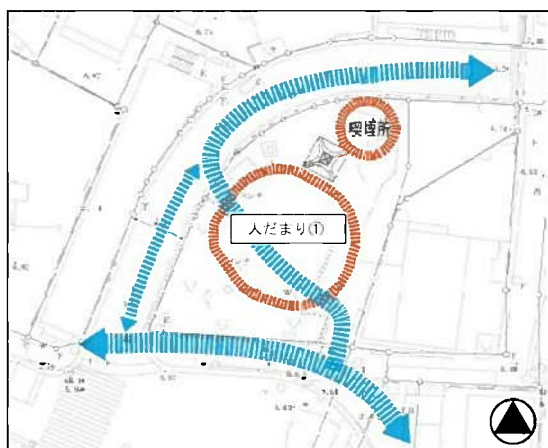


図1 現況動線図

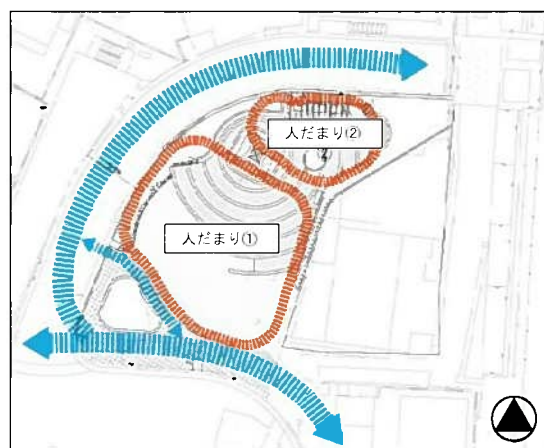


図2 整備方針動線図

(2) 人だまりスペースの確保

上記のとおり、地下道への歩行者動線と人だまりスペースを分離することにより、本来の広場としての機能の確保に努めました。

広場の全体スペースについては、現在の広場に隣接する市が所有する用地を広場用地として編入するとともに、植栽帯の縮小や喫煙所の撤去により、人だまりスペースの拡大を図りました。(図3、図4)

人だまりスペースは、動線図(図2)のとおり、①の人だまりは、遠足の子供たちやハイカーが集合場所及び待ち合わせなどのスペース、②の人だまりは、ゆっくり休むためのスペースを想定しています。

(3) 適切な機能(施設・設備等)の配置

「5 整備に向けた5つの方針」において記載したとおり、地域の方々に親しまれ、鎌倉駅西口のシンボリックな存在となっている時計台、クスノキ、サクラを現地に残すこととし、レイアウトや歩行者動線の検討を行いました。

人だまりスペース確保のために植栽帯を縮小したことにより、クスノキとサクラについては、現在より目立つ存在になるものと考えており、適正な管理に努めることとします。また、潤いを持たせるために現在のサクラの後継として新たなサクラを植樹するとともに、常緑樹を人だまりスペース奥に植樹する予定です。サクラ等の植樹にあたっては、専門家等から意見を伺いながら、樹木特性を踏まえ、決定していきます。その他、後述するパーゴラ、ベンチ、必要な看板類を設置します。

(4) バリアフリー空間の創出

現在の広場は、周りの歩道と人だまりスペースとの間に約25cmの高低差があり、2ヶ所の出入口付近はスロープとなっていますが、整備により高低差を解消し、歩道と広場を平面で繋ぐこととします。また、現在の広場内の人だまりスペースと時計台や喫煙所との間にも段差がありバリアフリーとなっていませんが、高低差の解消により、人だまりスペース全体をバリアフリーとし、一団の平面スペースを確保します。一団の平面スペースは、バリアフリーが図れる一方、単調で変化のない空間となることから、路面タイルの色彩・模様の工夫や占有物の適正な配置により、広場をデザインしていく必要があります。

(5) ベンチ等の配置

ベンチの設置については、レイアウトが確定した段階で、可能な限り設置するとともに、パーゴラ(日陰)や観光客に向けた観光案内板や方向サインを設置していきます。利用者や市民の方々などから様々なご意見をいただいていた喫煙所については撤去することにより、タバコを吸わない方や子供たちにとって快適な空間とするとともに、人だまりスペースの拡大が図れます。

ベンチやパーゴラ等の占有物については、再生木材等の温かみのある素材とし、植栽帯は、曲線を基調とした形状にします。

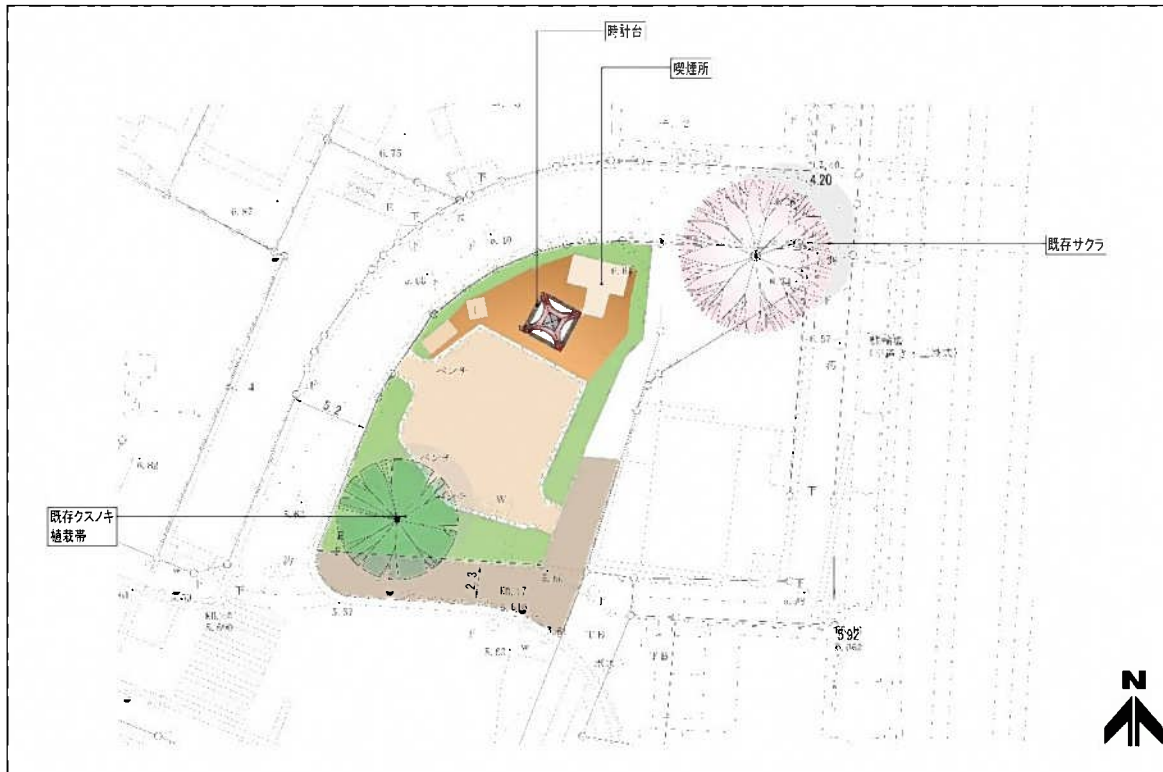


図3 現況図



図4 整備方針図

(6) 観光客及び市民に親しまれる広場

地域の方々に親しまれ、鎌倉駅西口のシンボリックな存在となっている時計台、クスノキ、サクラを現地に残すことにしたことから、これらを意識した配置としました。特に時計台は、広場の中心的存在であり、際立たせるために、現在大きくなりすぎているクスノキを剪定し適正な規模に整えるなどの整備、管理を行っていきます。

(7) 景観に配慮し存在感のある広場

広場整備にあたって、路面のタイル、公共サイン等の色彩やデザインについては、鎌倉市景観計画に配慮して進めていきます。

看板類については、廃止・移設・統合を積極的に進めることとし、人だまりや通り抜けのスペースに影響を及ぼさないように今後、配置位置を決定していきます。

また、広場を構成する路面、ベンチなどの材質や色彩などについても、今後、設置や維持管理費用を考慮する中で、決定していく予定です。

7 整備実施上の協議・検討事項

(1) 鎌倉駅東口駅前広場整備事業との調整

鎌倉駅東口においても、鎌倉駅東口駅前広場の改修を平成30年度～平成31年度で予定しています。歩車ともに安全に利用できる空間を確保するとともに、利便性の向上を目指すことを目的に、老朽化した舗装の改修、歩道の拡幅、サインの改善及び統一等を行うものです。工事は、大規模であり、事業工程が西口駅前広場整備工事と重なることから、事業担当課と整備内容・スケジュール等を共有し、工事の時期や仕様の調整、公共サインの統一など連携を図っていくこととします。

(2) 埋蔵文化財包蔵地への対応

当該広場は、文化財保護法に定める埋蔵文化財包蔵地内に所在していることから、平成29年11月に試掘を実施しました。その結果、現在の路面から50cmまでの掘削であれば、文化財調査は、不要であり、50cmを超えて掘削する場合、照明の支柱などの狭小な面積の掘削であれば、文化財課職員の立会いのもと、工事可能となっています。今後の掘削をともなう工事等の実施については、文化財課と連携して実施していくこととします。

(3) 占有物の移設・撤去・集約等

広場内及び隣接する歩道に所在する占有物については、人だまりスペースの確保及び景観への配慮を行う必要から、占有物の廃止、移設、統合、適正な設置について、関係部署、関係団体等と積極的な協議・調整を現在進めています。

(4) 完成後の管理

当該広場の土地については、道路管理地と一部の市道により構成されていることから、管理については、道路関連の条例に基づき行われています。今回、当該広場を再整備するにあたって、広場を現行の道路管理地とすべきか、広場条例により管理するかなど、整備内容が決定した際には、安全で確実な管理ができる規定について検討する必要があります。このことは、広場内に設置又は建設する施設の位置付けや手続きなどにも関連してくるものと考えています。

また、具体的な広場の管理については、市の直営や委託だけではなく、市民との協働による管理なども含め、今後決定していくこととします。

(5) 鎌倉駅西口周辺の今後について

本再整備方針は、時計台広場に対するものですが、市民や利用者からは、交通広場や歩道などの鎌倉駅西口周辺の整備を望む声が寄せられており、鎌倉駅西口周辺街づくり基本計画に基づいた全体整備が実施できない状況を踏まえ、利用者の安全性や快適性の確保に向けて、できることから実施していく必要があります。

8 整備スケジュール

(1) 全体スケジュール

当該広場の再整備については、平成29年度から平成31年度にかけて整備する予定であり、事業スケジュールについては、次のとおりです。

平成29年度	基本設計、用地取得(予定)等
平成30年度	地下埋設物調査、文化財調査、実施設計
平成31年度	占有物等移設、広場整備工事、供用開始

(2) 平成29年度の取組み等

当該広場の再整備にあたっては、極めて限られたスペースの中で、広場のレイアウト等を変更し、どのような機能を配置し、整備するかを決定する必要があります。今回のパブリックコメントの実施を経て、広場の整備方針を確定した後、これを基に、基本設計図、概算工事費の算出などの基本設計を実施していく予定です。



●ベンチなどの材質や色彩及びベンチ、案内板、看板類、照明などの占用物の設置位置については今後決定していきます。



鎌倉駅西口をおりて広場を望む



広場内人だまりスペースから



広場を上空から



広場西側から





鎌倉駅西口時計台広場に関するアンケート



- * このアンケートは、限られた広さの鎌倉駅西口時計台広場の再整備を行うための基礎資料とするものです。
* 回答は、該当する項目にマルをつけてください。

このアンケートは平成 29 年 6 月 4 日(日)、6 月 6 日(火)の 13 時 30 分～16 時 30 分まで行い、計 235 人から集めたものです。

Q 1 あなたの年齢についてお答えください。

- ① 10 歳代 ② 20 歳代 ③ 30 歳代 ④ 40 歳代 ⑤ 50 歳代 ⑥ 60 歳代 ⑦ 70 歳代 ⑧ 80 歳以上
7 (3.0%) 65 (27.9%) 39 (16.7%) 35 (15.0%) 43 (18.5%) 33 (14.2%) 10 (4.3%) 1 (0.4%) 計 233 人 (100.0%)

Q 2 あなたの性別についてお答えください。

- ① 男 ② 女
94 (40.3%) 139 (59.7%) 計 233 人 (100.0%)

Q 3 あなたのお住まいについてお答えください。

- ① 鎌倉市内 32 (13.6%)
② 鎌倉市外(具体的に：神奈川県 市・町・村 / 都・道・府・県 市・区・町・村)
鎌倉市を除く神奈川県内 62 人 神奈川県除く関東地方 85 人 関東地方以外 17 人 未記入 39 人 計 235 人
(26.4%) (36.2%) (7.2%) (16.6%) (100.0%)

Q 4 あなたが鎌倉(駅近辺)に来た目的をお答えください。

- ① 観光 148 (64.1%) ② 仕事 20 (8.6%) ③ 学校の行事(遠足等) 11 (4.8%) ④ 近所に居住 16 (6.9%)
⑤ その他(具体的に：) 36 (15.6%) 計 231 人 (100.0%)

Q 5 あなたはタバコを吸いますか。

- ① はい ② いいえ
70 (30.0%) 163 (70.0%) 計 233 人 (100.0%)

Q 6 あなたがこの広場を利用した(する)理由・目的をお答えください。

- ① 集合(待合せ)場所 43 (18.5%) ② 休憩 110 (47.2%) ③ 喫煙 45 (19.3%) ④ (観光)案内板(図)を見る 5 (2.1%)
⑤ 通りすがり 17 (7.3%) ⑥ その他(具体的に：) 13 (5.6%) 計 233 人 (100.0%)

裏面も回答をお願いします！

Q7 この広場の再整備にあたって、限られた(狭い)スペースを有効に活用する必要がありますが、あなたは現在ある機能についてどう思ってお答えください。

	設備名称	①ここに絶対必要	②ここにありと便利	③必要だがここではなくても良い	④あってもなくても良い	⑤どちらかという都不要	⑥全く不要	その理由、新たなご提案など(自由記述)
現在ある機能	(例)花壇			○				この広場は待ち合わせスペースが少ないから。
	人だまりスペース	47(26.7%)	88(50%)	23(13.1%)	14(7.9%)	3(1.7%)	1(0.6%)	
	ベンチ	98(46.9%)	94(44.9%)	12(5.8%)	4(1.9%)	0(0%)	1(0.5%)	
	喫煙所	64(30.8%)	43(20.6%)	28(13.4%)	20(9.7%)	17(8.1%)	36(17.4%)	
	時計台又は時計	77(36.6%)	88(41.9%)	19(9.1%)	19(9.1%)	4(1.9%)	3(1.4%)	
	植栽帯	47(25.6%)	68(40.0%)	35(19.0%)	29(15.7%)	2(1.0%)	3(1.6%)	
	クスノキ(すくすく)	56(30.5%)	48(26.1%)	41(22.3%)	32(17.3%)	4(2.2%)	3(1.6%)	
	観光案内看板	96(46.9%)	87(42.5%)	16(7.8%)	5(2.4%)	0(0%)	1(0.4%)	
水飲み場	48(25.2%)	67(35.2%)	31(16.4%)	27(14.2%)	11(5.8%)	6(3.2%)		

Q8 新たに必要(不足している)と思う機能についてお答えください。(トイレ、日陰以外に必要と思う機能があれば空欄に記入しお答えください。)

	設備名称	①ここに絶対必要	②ここにありと便利	③必要だがここではなくても良い	④あってもなくても良い	⑤どちらかという都不要	⑥全く不要	その理由、新たなご提案など(自由記述)
新たに必要(不足している)と思う機能	トイレ	76(34.8%)	102(46.8%)	24(11.1%)	11(5.0%)	4(1.8%)	1(0.5%)	
	日陰	76(36.8%)	103(50%)	14(6.7%)	7(3.8%)	4(1.8%)	2(0.9%)	
	ゴミ箱	4(50%)	4(50%)					
	食事をするところ	1(100%)						
	自動販売機		3(100%)					
	観光案内人		1(100%)					
	座りやすいベンチ	1(100%)						
	座れるスペース		1(100%)					
バス停	1(100%)							

※なお、トイレ及び日陰についてはアンケート用紙の中に例示したものであり、ゴミ箱以下の設備名称については利用者から提案があったものです。

この広場の整備に向けてご意見があればご記入ください。

自由記載の詳細については別紙のとおり

施設ごとの自由記述(Q7)

現在ある機能	その理由
人だまりスペース	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くのカフェに入りたかったが人がいっぱいだったから <p>【ここにあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前なので、ただ混雑するので要検討 <p>【あってもなくても良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タバコのおいがひどいので私は利用しないので
ベンチ	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイキング後で座りたかった・高めのイスがない・障害者専用・座る場所が少ない・ベンチ少ない ・日かげになる所が必要(屋根つき)・連休になると全て埋まるので、とにかく多く設置希望・鎌倉市はベンチが少ない ・座るところが少ない・チェックポイント等、修学旅行で活用したい <p>【ここにあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低すぎる、座るのも立つのもよくない・他に簡単に(ちよつとの)休憩場所がないので、座れるところがありホッとした。 ・待っているのに良い・歩きつかれたから・でも、タバコの臭いがひどいので利用したいが普段は出来ない
喫煙所	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マナーを守る人が増える ・元喫煙者として、スペースが狭いと思ってました。東口にも喫煙スペースを作ったほうが良いと思います。・駅周りにはほぼないので、あると助かります・近くに喫煙所が無い <p>【ここにあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数が少なくなってきたので・自分は吸わないが観光地の為、分煙の協力は必要だと思う。 <p>【必要だがここでなくても良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くさくしなければあってもよい・ずっと歩いてきたがスペースがなかった・ニオイや煙対策をお願いします <p>【あってもなくても良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すえる場所が減ると路上で吸う人がいるから <p>【全く不要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙はイヤ、排除してほしい・広場がくさくなるから喫煙所にしたら広場にあらす
時計台又は時計	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目印になる(待ち合わせ)・時間がわかればよい・簡単に時間が分かる・残してほしい・ぼつと見て時間わかる ・美しいデザインの象徴的なもの・生まれ育った町で思い出がある・待ち合わせのシンボルだと思う <p>【ここにあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目印になっていい <p>【あってもなくても良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目印になれば時計でなくても <p>【どちらかという不要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可愛らしい時計台だが、きょうび時計が必要なのかというと… <p>【全く不要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンボルとしてはあり
植栽帯	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園に限らず市内全体に緑地は必要と思います。 <p>【ここにあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日陰になっていい・見た目がよければ良い・きれいです、そのほうが雰囲気が出る・見た目が良い
クスノキ(すくすく)	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑は必要、クスノキは意味があると思います・公園内に限らず市内全体に緑地は必要と思います・自然があった方がいい <p>【ここにあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょうどいい木陰になっているので無くすのはもったいない・見た目が良い・雰囲気が出る <p>【必要だがここでなくても良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハーブとかが良い
観光案内看板	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・銭洗弁天方面のマップがあると親切・分かりやすいからここを見てまわりました <p>【ここにあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統一性なし・観光に来たが、あると助かるから <p>【全く不要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スペースがせまいので、東口にあれば充分だと思う
水飲み場	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手を洗うこともある <p>【ここにあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・清潔でないといけないので徹底管理をお願いします <p>【あってもなくても良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲まない・用途がよく分からない <p>【どちらかという不要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニとかあるし <p>【全く不要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いまどき使う人はいるのか疑問

施設ごとの自由記述（Q8）

設備名称	その理由、新たなご提案など（自由記述）
トイレ	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光の方、ムリをする不快です ・たくさんの方が来ているので ・トイレ不足による ・駅前のコンビニでは足りない <p>【ここがあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレがほとんどない ・トイレのために地下道を渡ってぐるっと東口に行くのは大変だし、そもそもあっちにトイレがあるとはふつう気づかない。せめて案内板があれば ・あると良いがとつてもキレイでないと使いたくない ・洋式トイレを希望する ・トイレが少ないように思う ・コンビニや駅のトイレがあるから不要 ・スペースとるので他の設備との優先順位付けが必要 ・トイレが全然みつからなかったから ・但し、きれいを保てるか心配、有料化？ ・駅の中だけだと不便だから <p>【必要だがここでなくても良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅にあるから <p>【どちらかというとな要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるとくさくなりそう
日陰	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨や日光をしのげる屋根が欲しい ・安心していただける事です <p>【ここがあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩できるから ・時計台のように雨をしのげるもの ・熱中症とか心配なので ・夏 ・屋根があると待ち合わせに便利だと思う <p>【どちらかというとな要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木があるうちはこれで充分では？
ゴミ箱	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ箱は置くべき(観光地として) ・やっぱりゴミ箱がないと不便 ・ないと困る <p>【ここがあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・但し、観光客にゴミの山にされそう
食事をするところ	
自動販売機	
観光案内人	
座りやすいベンチ	
座れるスペース	<p>【ここがあると便利】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの方が休めるような両面型、このベンチ(イラスト付)
バス停	<p>【ここに絶対必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜に行きやすい

自由記述(全体)

煙草	受動喫煙禁止	喫煙所が必要な仕切り壁を作ってほしいな
		タバコくさいイメージがあるので喫煙場をなくすか、屋内タイプのものにするなど完全に受動喫煙をなくしてほしい。
	喫煙可	タバコの臭いがひどい。通らないといけない道なので、なんとかしていただけたら、とっても、ありがたいです。喫煙カーの設置などは検討していただけないでしょうか？
		電子タバコだけOKの喫煙所にするとか・・・
		鎌倉は好きな所で1～2ヶ月に一回は必ず来ます。その際に行く所を決めて来る時もあれば、この広場で一服しながら地図(案内板)や携帯電話を見ながら、どこに行こうか決める時もあり、小さいけれども、この広場は大変役に立っています。今のままでも良いくらいですが、もし造り変えるのであれば、(もちろん分煙でいいので)タバコを吸う場所を残して欲しいと思います。
		タバコのスペース必須
ベンチ		小さい子(乳児)やベビーカーを押している人が休める場所(広めの台のようなもの)があると良いのでは？
		ベンチ 少なすぎる 増やしてほしい
		たくさんのイス
ゴミ箱		ゴミ箱は置くべき(観光地として)
		ゴミ箱 少なすぎる 増やしてほしい
屋根日陰		屋根の設置を強く希望します。きれいで使いやすい広場の完成を楽しみにしています。
		日陰を残してほしい。
		ベンチの上の雨よけ、日よけ
緑		緑があるのはとてもよいと思います。
		緑を残してほしい。
トイレ		出来ればトイレ(観光客用)
		小さくてもよいのでトイレがあるとありがたいです。
広さ・滞留スペース		規模の大きい小・中学生が集合すると、はみだして通行の妨げになっているので困る
		たまに人が込んでいて通りにくいと思います。もうちょっと広くなったほうが良いかもしれないと思います。
		スペースも拡大してほしい
		普段、観光で足を運ぶので観光客と地元の方が心地よくごせるスペースになれば良いと思います。もう少し開けた感じが良いと思う
激励		鎌倉に来たらここは必ずといっていい程、立ち寄るので、良い設備が出来るとうれしいです。がんばってください。
		鎌倉らしい広場であってほしい
		今の様子を大きく変えないで、ずっとなつかしいと思えるように新しくなりつつも変えない感じがよいと思います
他の意見		熱い時のミストがあるとうれしいです
		時計台を中心に機能的且アーティストクな風景にしてほしい
		アニメTARITARIの舞台として来る人間もいるので、このままでも良いのではないかと思います。
		ハトの数が気になります。ハトよけがあるといい

第38回 市政e-モニターアンケート 「鎌倉駅西口駅前時計台広場の再整備について」 最終結果

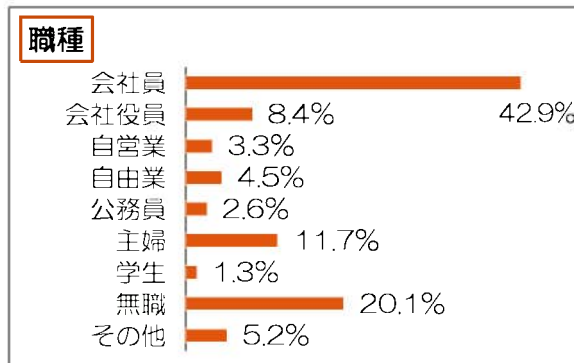
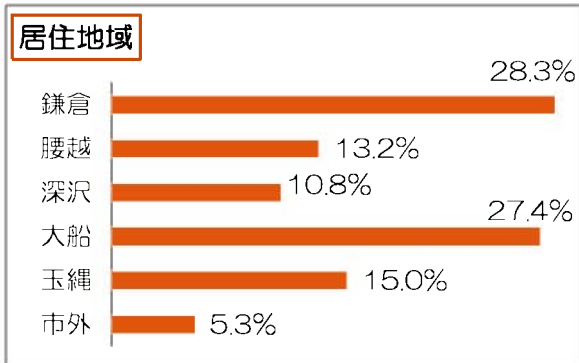
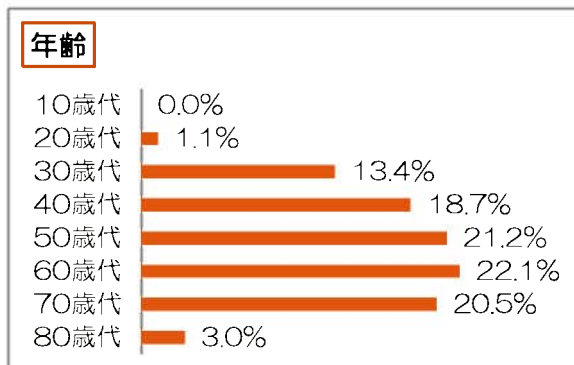
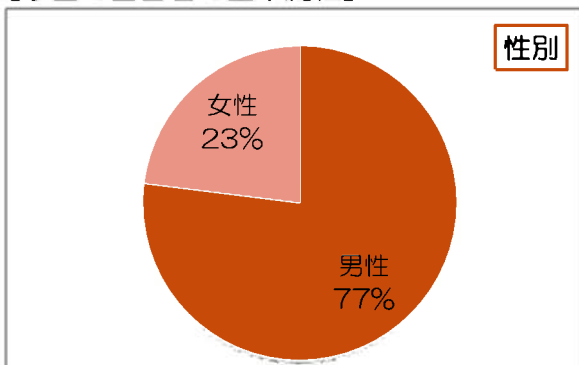
【テーマ】 鎌倉駅西口駅前時計台広場の再整備について

【目的】 鎌倉駅西口駅前時計台広場については、現在、多くの市民・観光客が利用しており、混雑時には歩行にも支障をきたすなど、快適な広場空間とは言えない状況です。平成32年(2020年)開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、更なる観光客の増加が見込まれることから、市民・観光客にとって快適な駅前広場環境を整えるため、時計台広場の再整備を行うこととしました。再整備にあたっては、約410㎡という極めて限られたスペースの中で、広場のレイアウト等を変更し、どのような機能をどの程度導入するか決定する必要があります。

このアンケートは、皆様のご意見を伺い、広場の再整備を行うための参考資料とさせていただきますことを目的としています。

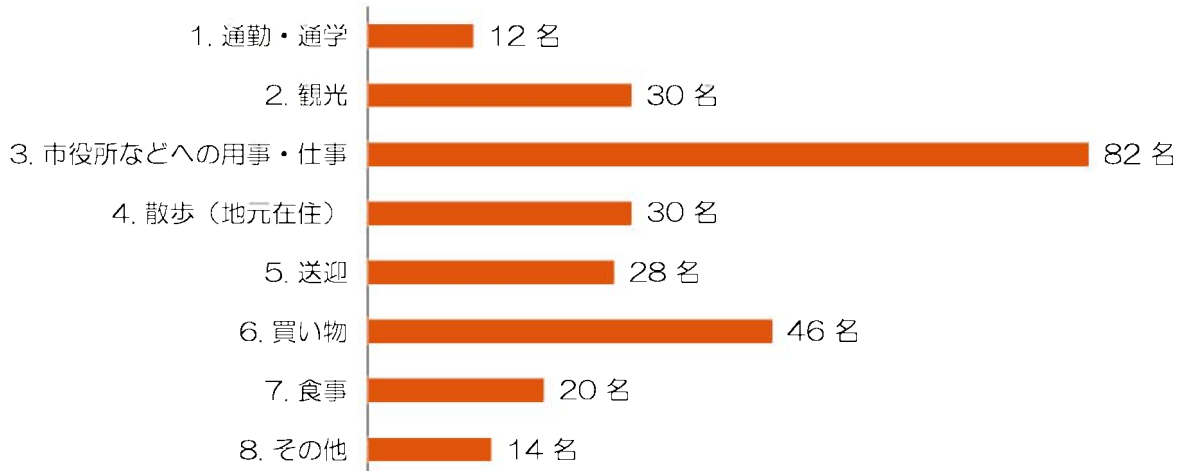
- ◆ アンケート送信日 : 平成29年9月8日(金曜日)
- ◆ 実施期間 : 平成29年9月8日(金曜日)～9月19日(火曜日)
- ◆ 送信者数 : 442名(着信者数 412名)
- ◆ 回答者数 : 113名
- ◆ 回答率(対着信者数) : 27.4%(前回より -5.7ポイント)

【今回の回答者の基本属性】



【質問1】（必須）あなたが鎌倉駅西口近辺に行くのはどのような時ですか。（複数選択可）

【質問1】



※「その他」の意見（同様のご意見は集約しています）

- サークル、習い事などへの参加。
- 違法看板、落書きパトロール。
- 初詣。
- イベントの集合場所として。
- 銀行用事。
- 中央図書館へ。
- 以前は県税事務所や法務局へ用事がある際に利用していました。（いずれも廃止となり現在はほとんど利用しません。）
- 通院。

【再開発課より】

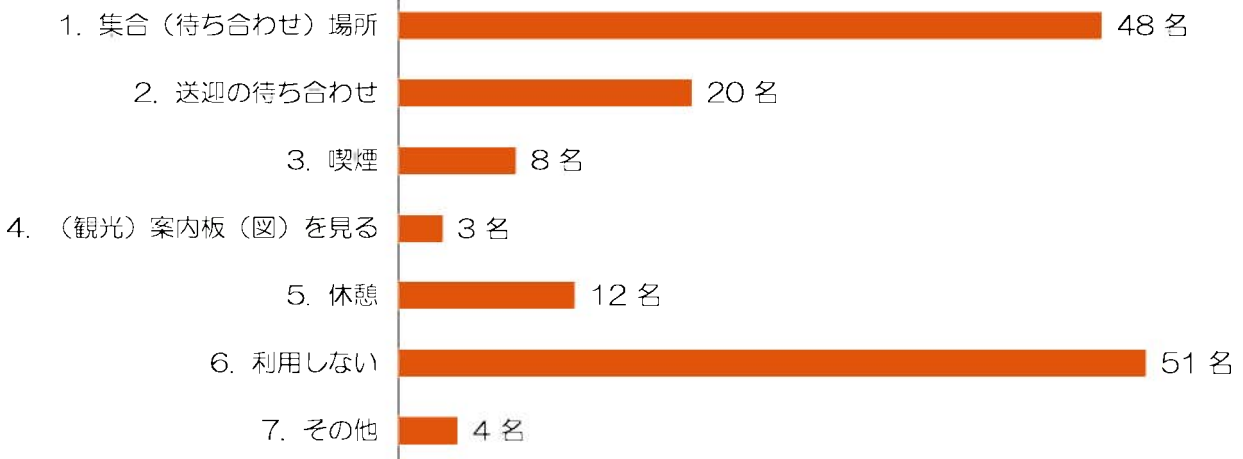
鎌倉駅西口近辺には、市役所などへの用事・仕事や買い物で来られる方が多いことが分かりました。

再開発課は大船に事務所があるため、担当者が鎌倉駅西口に行くのは現場の確認のほか、市役所（本庁舎）などへの用事を済ませる時ですので、皆様と状況が近いかもしれません。



【質問2】（必須）あなたが鎌倉駅西口駅前時計台広場を利用するのはどのような時ですか。（複数回答可）

【質問2】



※「その他」の意見（同様のご意見は集約しています）

- 中央図書館への降車口として
- ウォーナー博士顕彰碑法要。
- 違法看板、落書きパトロー、
- 西口から東口に行くとき。



【再開発課より】

半数近くの方が、同広場を利用していないということが分かりました。

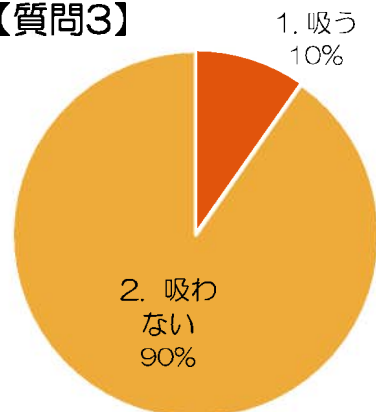
同広場は、大変多くの方が利用していますが、利用者の多くは観光客の方々であると推察します。

今後、同広場の整備について、ホームページに随時情報を掲載して参りますので、そちらも併せてご覧いただき、興味を持っていただければと思います。

【質問3】（必須）あなたはタバコを吸いますか。

1. 吸う	11名
2. 吸わない	102名

【質問3】



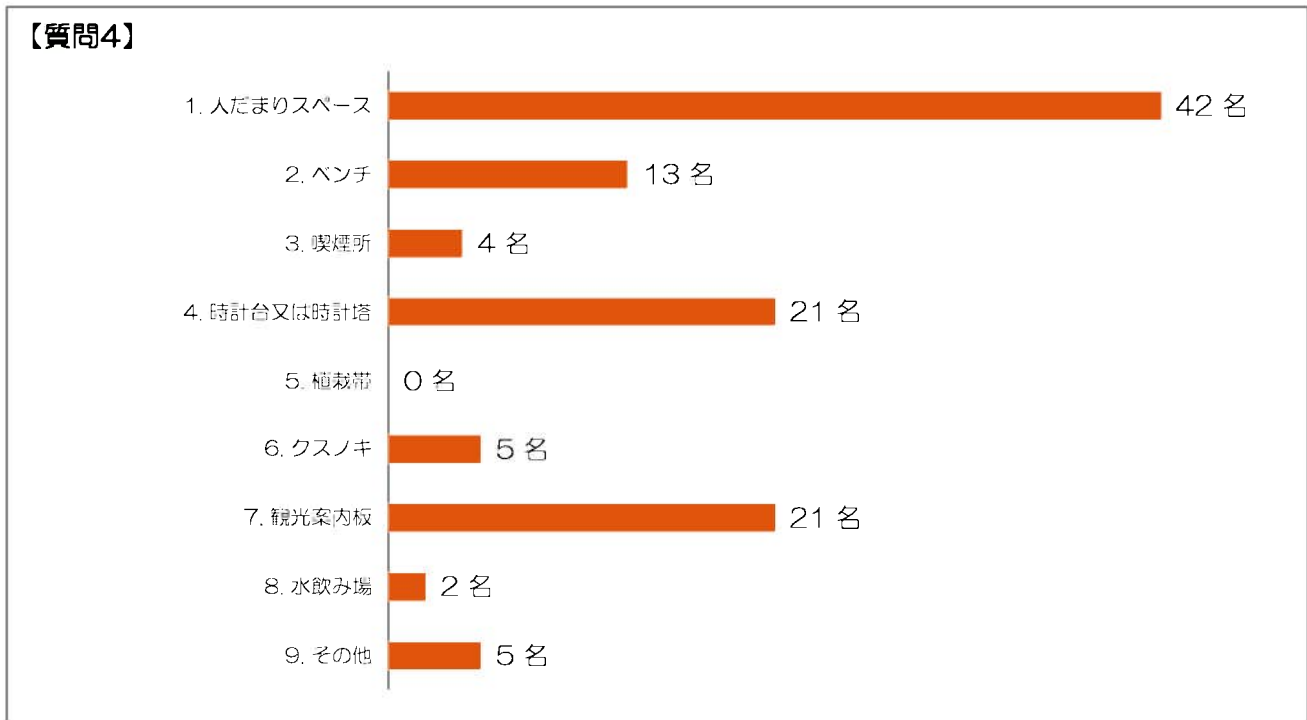
【再開発課より】

昨今、喫煙率が低下していると話題ですが、回答者の方々はあまりタバコを吸わないことがわかりました。

喫煙所は同広場にとって大きな検討要素です。この質問は、喫煙所の取り扱いについて検討材料としたいために、伺ったものです。



【質問4】(必須) 現在この広場にある次の機能(施設)のうち、あなたが必要だと思う機能(施設)について、最も優先順位が高いものをお答えください。(1つ選んでください)



※「その他」の意見(同様のご意見は集約しています)

- ロータリーの拡大。
- ラングドン・ウォーナー像。
(何故質問の項目に含まれていないのか理解に苦しむ、試問作成者の歴史認識の不足が原因か。)
- 公衆トイレと屋根付きの待ち合わせ場所。
- 時計もですが、鎌倉在住の人による彫刻等もいいのでは。
- 興味ない。

【質問4】の理由

人だまりスペース

- 鎌倉駅東口のような広い場所、待ち合わせ場所がない。
- 鎌倉駅にはお店や観光地があり充実しているとは思っているけれども、集合場所をどこにするのかという定番はあまりない気がしているので、その辺りの整備を検討して欲しい。
- 鎌倉の外から来た修学旅行生や観光客が一時的に集まるスペースが必要だから。
- 鎌倉の目印、集合場所としての役割。
- 出来れば、広場だけでなく、西口周辺まで一緒に整備出来たら良いと思います。予算的に難しいのでしょうか？
- 狭隘な場所に施設は不要。
- 機能的には、JRと江ノ電の乗り換え、観光を開始するためのハブスポットとしての役割が大きい。平日は通勤・通学客の乗り換えだが、いずれにしても大量の人員が乗り降りする点を最大考慮しなければいけないのは自明。
- 駅前だから当たり前。
- 多くの観光客が電車を降りてとりあえずこれからどうしようとする場所としては、まず広場、そして観光案内、一休みするベンチが必要。
- 駅前の混雑を少し緩和することができるため。
- 大勢の人が安全にいられることが大事。
- 住んでいるひとにとっても訪れる人にとっても、駅前空間は災害時に限らずいつでも必須要件だから。
- 地元在住の人が広場を使うことは少ない。今までも観光の為にあって思っていた。

ベンチ

- 駅前の待ち合わせ場所として、また店で購入したものを飲食する場所として。
- 休むために利用する人もいると思うから。
- 「広場にはベンチ」高齢者への配慮です。この光景が私には一番必須と思えたから。
- 年配者や幼児のため。
- 東口には、ハックドラッグ前・鳥森書店近辺にベンチがあるので、子供達を連れて出掛けた時に、度々利用するから。
- 大きなベンチがあれば駅への混雑が緩和されるのでは？
- ベンチがあると人が溜まるのでよくない。

喫煙所

- 近くに喫煙できる場所がないから。
- 喫煙者だから。
- 西口の一等地を、喫煙スペースとして提供してしまうのはもったいない。

時計台又は時計塔

- 正確な位置や正確な名称がわからなくても、(待ち合わせなどで) 見ただけでどこかわかるような、ハッキリとした目印となるものが必要。
- 観光で来られる方のためにも、昔からある鎌倉駅西口(裏駅)の景色として残した方がいいから。
- 時刻機能と共に、象徴であるため。
- ここは、昔から時計台だから。
- すでに時計台広場と言っているのに、時計台がないのはおかしくないですか？
- 歴史的事情。
- 駅前という立地性からモニュメントとして重要。
- 他にはなかなかこのような時計台は設置されていないので貴重である。

クスノキ

- 精神的豊かさ。
- 気持ちを落ち着かせるから。
- 緑の憩い。
- 西口の第一印象を決める憩いのシンボルだから。
- 目印になる。なごむ。

観光案内板

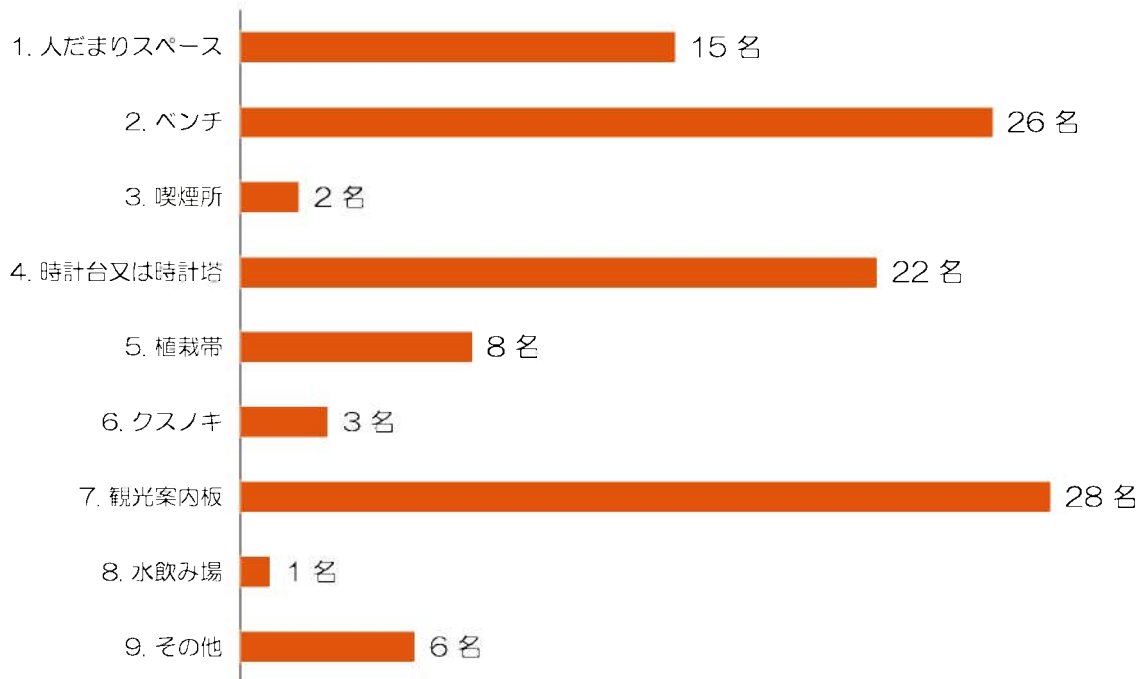
- 観光客が望んでいるはずだから(自分も不慣れな場所では、助かる)。
- 観光地である鎌倉は駅近傍に案内板が必要です。
- 無駄に人が滞留しないためには人が行きたい場所を示すのが良いから。
- 英語表記対応も必要かと思います。
- 駅周辺には案内板が乱立しているので、東口の観光案内所の簡易版のような存在になってもらいたいです。
- 僅かなスペースを多目的にしても煩雑になるだけ。不可避のもののみ設けるべき。
- 観光案内板より、案内所があって、観光客の希望に沿った場所等を説明して下さる方が観光地としては有益かと。
- ロボットなどが立っていて答えてくれれば楽しいと思います。

水飲み場

- 夏場は、命の問題だから。

【質問5】 現在この広場にある次の機能(施設)のうち、あなたが必要だと思う機能(施設)について、優先順位が2番目に高いものをお答えください。

【質問5】

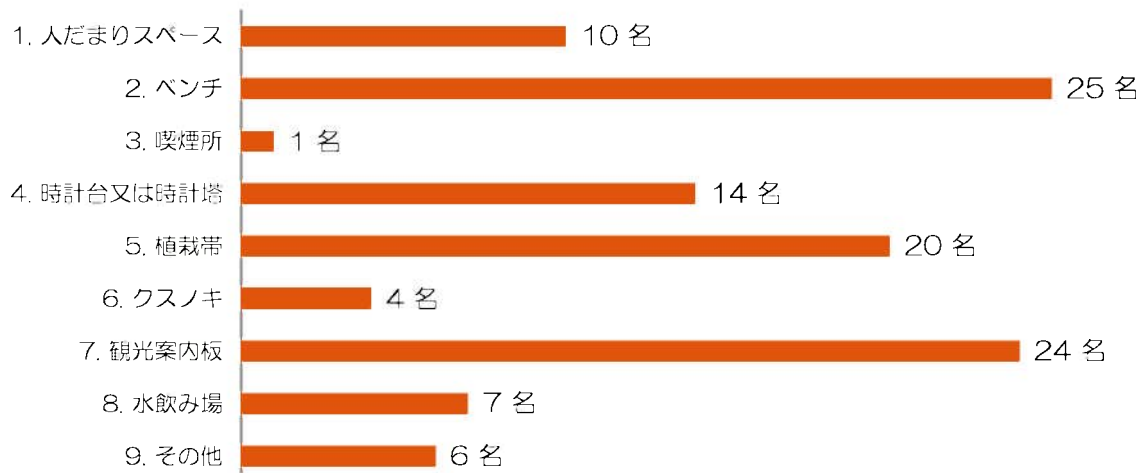


※「その他」の意見（同様のご意見は集約しています）

- 特になし。時計台も鎌倉名物とも言えないし、中途半端。
- 観光案内板並びにバス乗り場案内。東口方面へ降り立つのに誤って西口へ降りる人も多いと聞く。東口・西口バス乗り場の案内を行うと共に連絡通路の案内を行うと良い。
- 時計塔とウォーナー像以外何もいらない。バリアフリーの空間だけでいい。
- トイレ。
- 興味ない。

【質問 6】 現在この広場にある次の機能(施設)のうち、あなたが必要だと思う機能(施設)について、優先順位が3番目に高いものをお答えください。(1つ選んでください)

【質問6】



※「その他」の意見（同様のご意見は集約しています）

- ちょっとしたテーブル。
- 特になし。

【再開発課より】

人だまりスペースが最も必要だという結果になりました。スペースが狭すぎる、待ち合わせ場所として必要という意見が多く見受けられました。

休日に担当者が広場を観察したところ、多くの方が通り抜けや待ち合わせ等で利用して混雑していましたので、スペース不足の解決に向けて技術アドバイザーと検討して参ります。

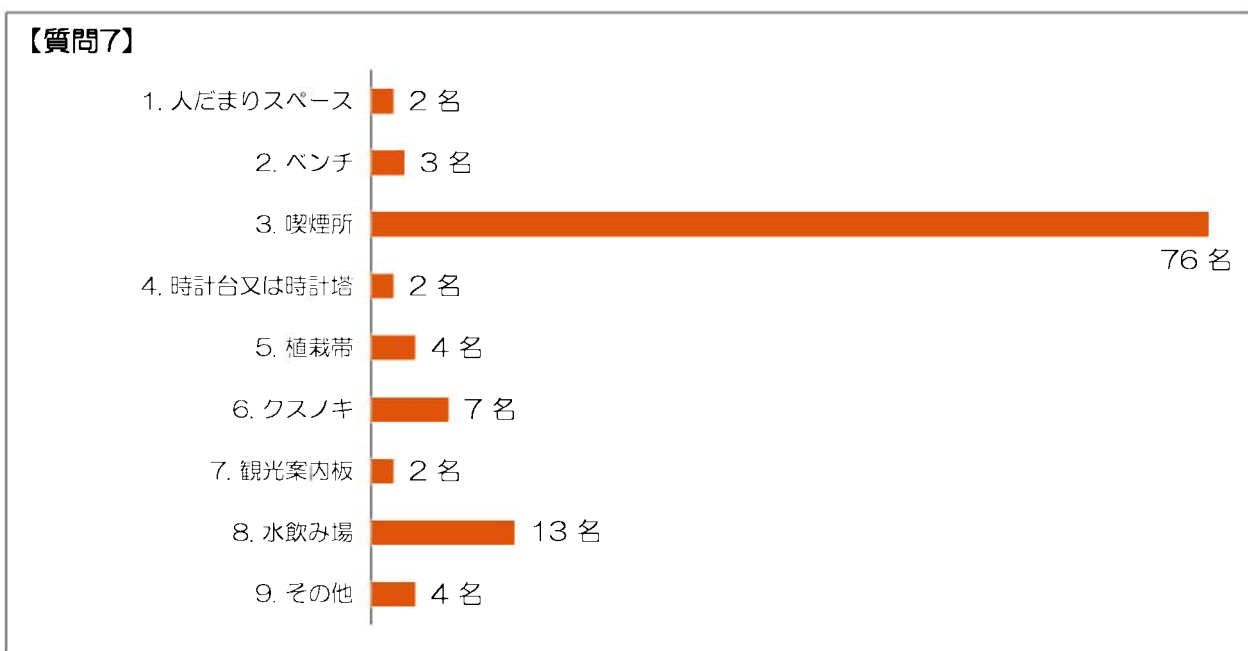
なお、[第一回アドバイザー会議の議事録](#)をホームページに掲載しておりますので、お時間がありましたらそちらもご覧ください。

ベンチ、観光案内板、時計台又は時計塔という回答がほぼ同数でした。

- ベンチ…待ち合わせのために必要という意見が多数ありました。
- 観光案内板…観光客のために必要との意見が多数ありました。また、外国語表記の提案もありました。
- 時計台又は時計塔…待ち合わせの際の目印や、シンボルとして必要という意見が多数ありました。

ベンチに座って時計台で時間を確認しながら待ち合わせをする、という使い方が多いのではと思いました。

【質問 7】（必須） 現在この広場にある次の機能（施設）のうち、あなたが最も必要でないと思う機能（施設）をお答えください。（1つ選んでください）

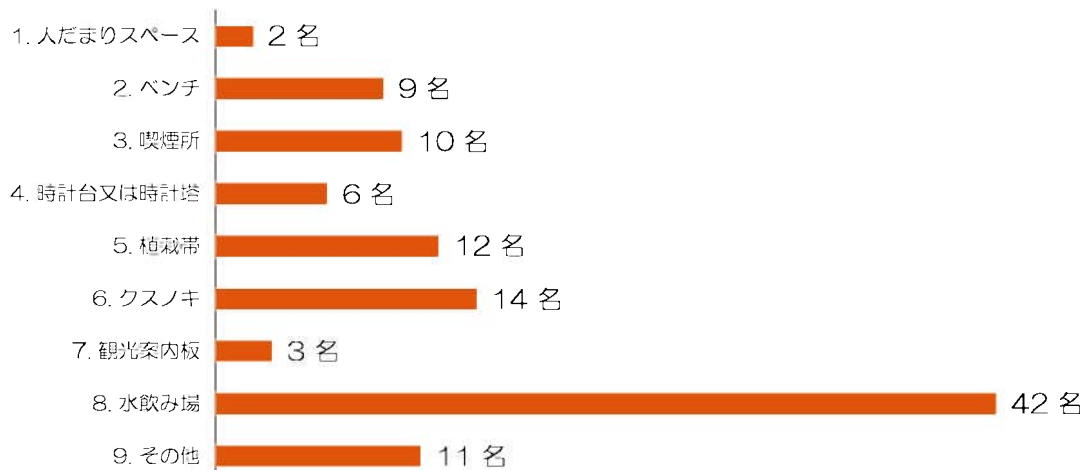


※「その他」の意見（同様のご意見は集約しています）

- 喫煙所、と言わせたいのでしょうか、たばこ税の恩恵に与りながら、それは卑怯な態度です。
- 必要でないものに順位は付けかねます。
- ウォーナー顕彰碑。
- 興味ない。

【質問 8】 現在この広場にある次の機能(施設)のうち、あなたが2番目に必要でないと思う機能(施設)をお答えください。

【質問8】

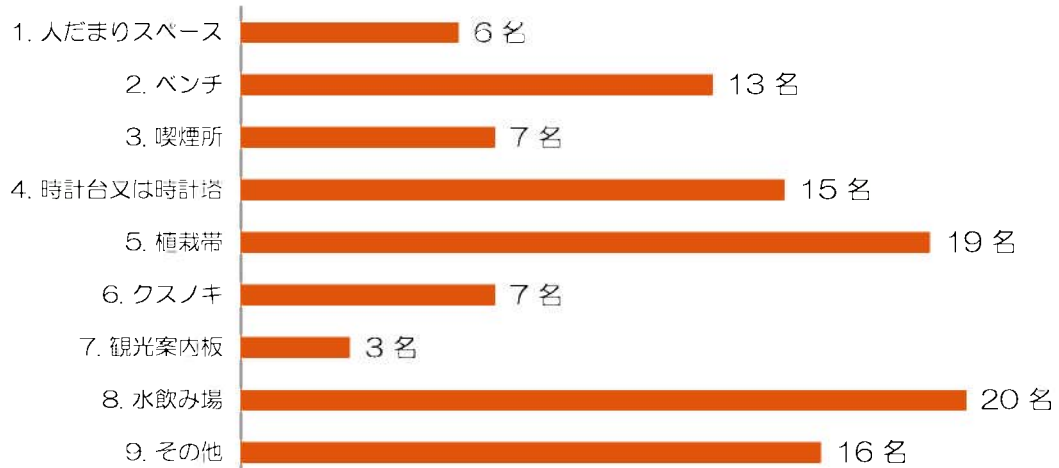


※「その他」の意見(同様のご意見は集約しています)

- 人気投票的に、人気の高いモノを採用して低いモノを切り捨てるようなアンケートは、しない方がいいと思います。
- 何が不必要かびんと来ない。
- どれもあっていいし、縁もないと味気ない。
- 喫煙所以外はみんな必要、問いかけにクスノキがあるのは伐ろうとしているのか?樹木も大切に扱って欲しい。
- 特にありません。

【質問 9】 現在この広場にある次の機能(施設)のうち、あなたが3番目に必要でないと思う機能(施設)をお答えください。
(1つ選んでください)

【質問9】



※「その他」の意見(同様のご意見は集約しています)

- 他は全て必要だと思う。
- クスノキでなくても日陰になる大きな木。
- 喫煙所以外はあっても良い。喫煙所だけは確実に撤去すべき。
- LAUMIデジタルサイネージ。存続するなら鎌倉観光を優先表示するべし。
- 特になし。

【再開発課より】

喫煙所、水飲み場、植栽帯の順で必要でないという回答でした。

特に、喫煙所等のあり方につきましては、今回のアンケート以外にも様々なご意見をいただいております。今後、アドバイザーから助言をいただきながら検討していきます。



【質問 10】【必須】この広場に新たに必要だ(不足している)と思う機能(施設)及びその理由についてお答えください。

※同様のご意見は集約しています。

屋根・雨宿りほか

- 部分的な庇。小雨の時に濡れない、強い日差しの際に日影になる。
- この広場に屋根を設置して頂きたい。この広場は、いつでも人だまりスペースとなっていて、特に西口には、炎天下の太陽、急な雨等から避難するスペースが改札口だけで観光客に限らず乗降客も避難の場所がないことから、ひと息つける施設が必要と思います。
- 透明な屋根。
- 屋根。車いす利用者等移動制約者にとっては雨天時の利用が難しいことから。
- 雨よけが欲しいです。雨が降ると改札口が混雑し、歩行者の邪魔になってしまうからです。
- 雨天に備えて開閉式のテントが必要と思う。
- 雨宿り等が出来る屋根、ベンチの設置。
- 限られたスペースの中で背の高い植栽は、より圧迫感を与えかねません。夏の暑い日でも居心地の良いスペースにするため日除けとなるスペースを作ってほしい。

待ち合わせ場

- 待ち合わせ、集合場所としてのスペース拡大。
- 速やかに観光客（特に団体客）を拡散させる機能。理由：スペースこそが最大の要因だと考える。本件に関しては現状を熟知したステークホルダの議論が必要。
- 他市他県の学校等が集合場所として利用する際にスペースがギリギリ。

観光案内

- 観光案内所が西口駅前にもあれば良いと思います。（東口にはありますが）外国人観光客が多いので、英語（中国語他）の地図や外国語の話せるスタッフの方がいらっしゃると、より観光客の方々が安心なさるのではないかと思います。
- 丁寧でわかりやすい観光案内があると良い。案内を充実することにより住宅地域にやたらに観光客が入り込むことを防げる。
- 待ち合わせスペースの他、観光案内所についてはぜひとも検討して欲しい。観光客は、鎌倉駅→小町通り・若宮大路、というルートをとる人が多いけれども、その前にいくつか観光案内所があれば、道に迷わないと思う。現状は東口に案内所はあるけれども、やはり目立ちにくいので、もっと観光案内所はあってほしいと思う。
- 告知掲示板。
- 外国語による観光案内板。
- 情報発信。オンタイムな観光案内等。

ベンチ

- ベンチなど人が座れるスペース。
- あまりきれいな印象がないのできれいに保ってほしい。

ごみ

- 食べ歩きもあるのにベトベトの包み紙など持ち帰る人はいない。かえって近隣に不法投棄される。おもてなしを大切に
するのなら最低でも駅周辺にゴミ箱は必要、処理費用を賄える工夫をすればいい。
- ビン・缶・ペットボトル・燃やすごみ等を廃棄するボックスを配備する（理由：観光客が捨てたと思われるビン・缶な
どが道端に散見されるので。但し、家庭から出たごみを廃棄しないよう、周知徹底が必要です）。

トイレ

- 多目的トイレはあった方が便利だと思う。
- 東口には公衆トイレがあるが、西口には観光客等が利用できるトイレがない。
- 市全体としても足りない公衆トイレが必要です。経費負担は使用者が負担してもいいと思う。
- 公衆トイレ（東口にしかない、あとは駅構内。有料にしても良いから清潔で鎌倉らしい落ち着いた設備を望む）。

wifi・情報発信について

- フリーWi-Fiを立ち止まって広場内で利用できる、ただのスペース。
- wifi。フリーである必要はなく、鎌倉市の観光サイトへの登録を必須とする。
- 情報発信機能。とにかく人が停滞しないように、訪れた人たちが必要な情報が得られることで、スムーズに動けるよ
うに。
- その日の天気予報の掲示。

広さについて

- 限られたスペースなので何もかもと欲張らず、焦点を絞るべき。
- これ以上は土地が狭くて無理でしょう。
- 場所が狭いので新たに施設は必要ない。
- 無理とは思いますが、広場の拡張を図る。
- 江ノ電改札口もあり、手狭。
- 江ノ電との連携できるエリア。とにかく混み過ぎ。

喫煙所について

- 喫煙所を設置し続けるのであれば、煙を外に出さない建物・空気清浄フィルター。
- 喫煙所は、排煙整備が必要。分煙が叫ばれる環境下で、駅を降りてすぐにタバコの煙があふれる環境が望ましくない。
- 喫煙所は不要。

その他について

- オープンなイメージ。
- 地面の舗装。悪天候時の足下の状態が悪い。
- 車（タクシー含む）と人と分離が必要なので広場に入らないで乗降できるようにして頂きたい。
- タクシーの列が横断歩道をこえている。送迎の車も同様。
- 周りの施設との一体開発。
- バリアフリーの空間。
- AED装置。
- 省エネ化する設備。
- 鎌倉西口シンボルとなるようなもの。
- 幼児・子供・高齢者がゆっくりできる椅子などの施設や、禁煙の場所に。
- あまり利用していないのですが、東口へ行く道が少し分かりにくく自転車置き場に行ってしまったことがあるため、分
かりやすい看板があると良いと思います。
- 明かり。夜になると暗いので。
- 機能ではありませんが、清潔感が不足していると思います。

- 飲み物の自動販売機。水飲み場に代わるものとして衛生的だから。
- 自転車置き場。
- 東口への自転車通路。
- パーキングスペース。
- ウッドデッキ的なもの。
- バスターミナルの機能拡張。
- 植栽が大きいため見通しづらい。木の種類を再考してほしい。
- シンボリックなリメイクした時計台。
- 人力車の待ちスペース。
- 公衆電話。
- これまで、選択なので回答したが、特に必要な施設はない。

【質問11】【必須】この広場の再整備に向けてご意見があればご記入ください。（自由記載）

景観について

- みんなが利用しやすくきれいな場所にしてほしい。
- 美観第一をお願いします。
- 限られた狭いスペースなので気持ちが癒される、友達と気軽に待ち合わせができるよう整備してほしい。
- おしゃれな待ち合わせ場所になると嬉しいです。
- 改札口を出て、すぐにわかるような目立つ存在にして欲しいです。現状はうっそうとしすぎていて、わかりにくいです。
- 鎌倉のイメージを壊さないよう、安っぽい人工的な材料でなく、石や木、きちんとした植栽で整えられるとよい。
- 現在の時計台付近は照明が足りないせいか薄暗く、住民が通り抜けるにも物騒な感じで支障がある。地下道側の植栽を整理して適度な照明を置くほうがよい。今後再整備する場合は照明に気を使って欲しい。
- 東口と異なりこぢんまりとした西口駅前ですが、鎌倉らしく美しさがあると住民にとっても観光客(こちらから観光に出る方も増えていると思います)にとっても使いやすくなると思いました。
- 維持費がかからず、長期にわたって汚らしくならないような材質や植栽にしてください（LEDが埋め込まれて壊れたままになっているような他の自治体の設備が目につきます。コンクリ型抜きやタイル貼りは汚損します）。
- 寝られないように区切られたベンチ、ゴミのたまらない植栽、かつ無機質でない景観にしてください。
- 広場の地面は、滑りにくいタイル等として、見た目にも鎌倉らしい雰囲気になるようにしてほしい。
- あまり多くの機能を置かずスッキリとした方がいいです。
- とりあえず目の前の歩道の電柱をなくしてはどうでしょうか。
- 今の広場は食べ物食べている人もいたり人も溜まったり、清潔感がないです。あまり近寄りたくない場所です。
- 時計塔があるためにデッドスペースが大きくなってしまっている。ただ見慣れた光景でもあるので、単純な撤去は躊躇する。
- あと、夜になると大音量の音楽を響かせてたむろする人が出てくる。また、ベンチ利用者はベンチ付近にゴミや煙草の吸殻を放置することが多く、きれいに利用されていないように思う。彼等が利用しにくい場所にするためにもベンチは無い方がいいと思う。
- 鎌倉市民は身分証を提示で無料、観光客などは有料(一人百円)とかで維持、清掃費に充ててもよいのでは？なので、受付係は必要だと思います。時間帯で、夜とかは受付の手前までなど入れる所を規制してもよいかと思います。
- 時計塔以外の部分の装飾に鎌倉らしさが必要。今はどこにでもある(時計塔以外に特徴のない)ただの広場。
- 人だまりスペースとしての利便性を確保し、地区のランドマークとしてください。
- 大きな予算をかける必要はないと思う。むしろ今のままでもいいと思う。
- 整備するなら、ごちゃごちゃした感じがあるので、もう少しシンプルな造りで、開けた感じにした方がいいと思う。
- 人々が一息つける集まるのに目印になる場所であればいい。
- タバコは喫煙がいい。
- ゴミ箱を設けるとしたら花付きのゴミ箱がいい。
- 時計は鎌倉らしい和のポイントがあるといい。
- 休日になると混雑するので、人が立ち止まれる広いスペースが必要だと感じるが、時計台は西口のシンボルのようなものなので、残してもらいたいと思う。

バリアフリーについて

- 広く場所を確保して、十分に告知すること。
- 広場だけの問題ではない。駅前周辺の電線地中化。周辺の道路を含めバリアフリー化。
- 現在、大きな不満はありません。観光やオリンピックのためにやるべきことは他にたくさんあります。駅や主要観光地のバリアフリー化は優先度が高いと思います。
- 大勢の人が利用しやすい広場にして頂きたいと思います。

観光案内について

- 予算があるかと思いますが、多国籍の外国人の皆さまにとっても、利用しやすい場所になって欲しいと思います。通訳のボランティアを募集するなどして予算削減を図るのは如何でしょうか？
- この広場には外国人観光客も多く集まるので、外国語（英、中、韓、仏、スペイン）などに対応した電子案内板を設置するとよい。
- スマホを使った観光案内の機能を導入したらどうか。
- この広場は市民と観光客に優しい設備で、「おもてなし」が分かるスペースにして頂きたい。
- 鎌倉の玄関として、再整備すべき。
- 東口に観光案内所をリニューアルしたのは良いと思います。東口にあれば西口には必要ないかと思います。
- 観光案内のわかりやすいもので、近所の民家への侵入を防いでほしい。
- 江ノ電の線路への侵入をしないよう、啓発してほしい。

広さについて

- 車のロータリーと人の集まる広場が狭いエリアに混在しており、もう少し一体化した広場にできないかと思います。
- 鎌倉の文化度、民度を表現できるほどの広さではなく、モニュメント等は省いた方がよい。
- 不要なものを撤去すればスペースは作れます。
- ロータリーの拡大と緑の充実。
- 土地面積（人がいられる面積）の拡大、不要な建物は作らない。
- 紀伊国屋前の交差点と旧安保小児科前交差点から内側は車両侵入禁止にすべき（タクシーも梶原行きミニバスも含めて）。例えば午前9時から夕方5時まで。
- あまり広い場所ではないので欲張りすぎない方がよいのではないのでしょうか？

集合場所について

- 待ち合わせ専用場所を近くの他の場所に設けるべし。
- 交番があれば、治安維持や待ち合わせ場所にも好都合。
- 表駅に対して裏駅側にはこれと言った待ち合わせスペースが無いため。
- 修学旅行生等が整列・集合するには適当なスペースが他に見当たらず、時計台広場は敷地が狭いと感じている。周囲のテナントビルを買い取るなどして広げて欲しい。
- 待ち合わせに使う場所として、伝言板のようなものが欲しい。

混雑解消について

- 広場をなくして、通路を広げ、駅前の混雑を解消する方が望ましい。
- 今の広場は単なる時計台のある空き地化している。東口駅前の混雑を少なくする為の利用法を考えることも必要です。
- もう少しオープンな広場にしたい方がよいと思います。角の植栽帯があるため、西口から地下通路へ向かう時、「広場の中を通る」が迂回するかという感じになります。
- ショートカットしたいのに、広場が混雑しているから迂回する感じになって、鬱陶しいです。
- 入りにくいので、ロータリー側の間口を広くすべき。
- 早く人がはける仕組みにする。

緑化について

- ロータリーの中心部に少しこんもりとした緑を備えたら良い。

- 緑を増やして季節感を出して欲しい。
- クスノキは箭着としており、あまり爽やかさは感じない。蝉がうるさい。
- 花壇や緑が多くあると良いと思います。
- 基本的に植栽については手をつけず、現在の価値を高める取り組みを推進して欲しい。

喫煙所について

- 喫煙所要らない。迷惑。ごみも出る。
- 喫煙所は必要であるが、もう少し駅から離れて広いスペースが確保でき、通行人に迷惑がかからないところに設置してほしい。
- 西口に広いスペースを確保することは困難であれば、東口から江ノ電に乗れるようにしてほしい。
- 喫煙所を設けるのはよいが、煙が地下通路に流れてくさいので困っている。喫煙ブースを設けてほしい。
- 喫煙室を背後の地下道の上に移動させて広場面積を広げる事。そして、広場の周辺には、高さ2m弱の樹木（鎌倉市を象徴する）植えつける事。
- 喫煙者にとっては喫煙場所は必要だと思いますが、喫煙者が多いと、小さい子を連れの方の利用が難しくなるので、分煙できる工夫が必要だと思います。
- 私は喫煙者ではないが、喫煙者にとっては必要性を感じる。しかし、外観が良くない。見えないように吸って欲しい。
- 分煙を含め、おしゃれなスペースにしてください。
- 喫煙所は不要。ただし北鎌倉駅前も喫煙場所がないが、バス停のスペースを喫煙場所として使用されてしまうケースも多く、似た様な懸念は残る。
- 喫煙所はここだけでなく、市内からすべて撤去。

整備計画の進め方について

- 基本的に狭いスペースで常時多くの人が集まるので、拡張が難しいのであれば、いくつかの機能制限を施しても快適な空間を作るしかない。
- 極く狭い空間なので、本当に、有効な再整備をしたいと思うなら、本当によくできた専門家に、競争で、検討し、提案してもらおうが良い。
- 短期的（1~2年）に中途半端な物は景観的にも必要ない。貴重なスペースなので、市庁舎の移転等と同期して中期的視野でPlan Do Check Actionを早く回し市民に役立つ物を作るべきだと考える（例えば新市庁舎とのシャトルバスステーションなど）。
- 動線を考えた設計を。
- 1年に数回、しかもウィークデーに利用しないので混雑ぶりは実感として理解できていません。現在のままでも不便を感じたことは無いのですが、人の動き（動線）を調査されて改善を凶れば良いと思います。タクシー・人力車・人が混然一体となり過ぎて、本来持っている有効スペースが死んでしまっているように思います。
- なるべく早い実行を！
- この場所を無くさない。
- 狭隘な土地なのでできるだけ多くの空間を設けることが先決で、周辺を花、木、小木で飾る程度しかできないと思う。
- 無駄な費用を掛けず、市役所移転のおり、慢性的に混雑している駅前再開発も含め検討すべきと思う。
- 本当は広場だけではなく駅前ターミナル全体の再整備を考えて欲しい。
- 利権やこれまでの経緯で困難な事は承知しているが、ここらへんで大変だけでもう一度投げかけてみる意味があるのではないか？
- 西口再開発と切り離すべし。時間がない。
- バスターミナルを作る土地の確保が難しいのであれば、現行の市役所が移転した後、跡地の再利用で作るしかない。その場合は市役所交差点から、御成通りを通じて、歩行者専用とすれば、歩行者の不満は相当改善する。ただし便利さとトレードオフ、自家用車送迎の人からは文句が出ること必至。
- 水飲み場や時計台などは昔からあるから残して欲しい、という要求があると思うが機能としては不要。そのスペースを別に活かせるのであれば、積極的に廃止、転用すべきだろう。
- 東西連絡通路の展示スペースのフロムナードとして簡単な展示施設を時計台の壁面に作る。
- 時計台以外の人工物はなくし、植栽で鎌倉を表現する。
- 東口と西口を繋ぐ地下道を含めた中規模な開発を期待します。可能ならJRの地下通路と融合して地下通路を自由通路として拡幅して欲しいです。

- 広場の再整備の目的が住民用か来訪者用かどちらかに絞って整備するべき。狭い場所に両者を目的とするものを作ると利用頻度が低いものを作ることになる。
- なるべく金を使わないで下さい。
- 狭い所にいろいろなものを設置するのは、意味がない。最小限必要なもののみ設置する。
- スペースを確保するには、思い切って2階建て構造として、2階には時計台（シンボリックに）、ベンチ・有料トイレ・喫煙所（トイレの裏側）を設置。
- デザイン的には、1階4隅よりピラミッド構造の4本柱。頂上に時計。途中のテラスを張り出し2階床面を設置。1階は案内板と人だまりスペース。
- JRおよび江ノ電の改札口の整備（入場待ち人の溢れ防止）。
- この広場だけではなく、鎌倉駅西口全体としての整備の検討もお願いします。
- あの広場は住民のものか観光客のものか、その両立かで整備内容は違うところだろうが、住民への配慮は必要。
- 自動車が侵入する危険がなく、且つ見通しが効きやすく魅力的なスペースとなるような再整備を希望します。
- 別案ですが、週末の午後などは鎌倉に特化した食べ物・手作品などの簡易フェスの場所として利用する。
- 何もせずにいる人たちが停滞することを避け、行きたいところにスムーズに送り出し、いるのならば買い物などしてお金を落としていただく。
- 一部の知っている人だけが使っているのでは。
- 幼児・子供・高齢者がゆっくりできる椅子などの施設や、禁煙の場所が優先です。
- 間違えても、人力車などの「荷売の場」や、不良人などの「人だまりスペース」にしないこと。
- 限られたスペースの中でいかに整備をするかについてのお尋ねとらえましたが、必要でないものは疑問です。
- 駅舎を含めて総合的な再開発が必要と考える。

【その他について】

- 利用者が飲食した座り込んだりしない工夫をしてごみを出さない、鎌倉は駅周りもキレイだなと思ってもらえる広場になったらいいなと思います。
- 頼朝公と鎌倉権五郎景正公の像を建立すべき。甲府駅前の信玄公像のように、郷土の英雄に対する感謝と顕彰の誠を、地元民が示すべき。
- ウォーナー像の再整備と平和の必要性を訴えた説明。多国語併記。
- 待ち合わせ場所としては最適ですが、人力車の強引な勧誘を排除して欲しい。
- 人力車の待機所にならないよう考慮ください。
- 雨宿りもできる施設。
- 伝言板。

【再開発課より】

e-モニターの皆様のたくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

時計台広場の再整備にあたっては、限られたスペースの中で、広場のレイアウト等を変更し、どのような機能を配置し、整備するかを決定する必要があります。

今回、いただいたご意見も活用させていただきながら、来訪者及び市民が共存できる快適な駅前環境が整えられるよう取り組みを進めていきます。

【総括】

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

今回、皆様からいただいたアンケート結果につきましては、再整備の資料として、活用させていただきます。今後、整備方針や事業の進捗等は、随時市のホームページに掲載して参ります。

また、今後パブリックコメントも予定しておりますので、その際も是非、追加でご意見などございましたらお寄せください。

事務局：鎌倉市拠点整備部再開発課駅周辺整備担当

〒247-0056 鎌倉市大船二丁目7番8号

TEL：0467-45-3970（内線2622）

FAX：0467-47-3029